

新

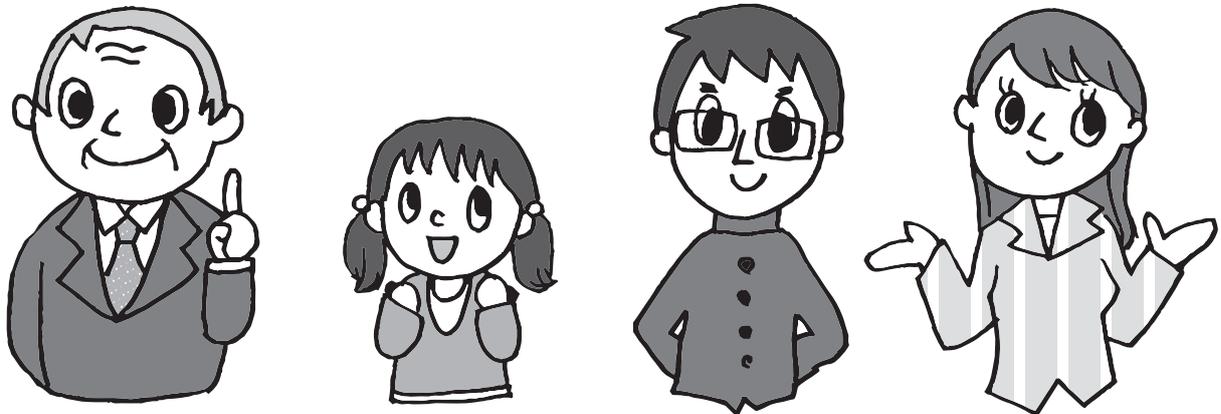
がいようばん  
～小・中学生向け概要版～



# さっぽろ子ども みらい 未来プラン

子どもの権利を大切にし、  
子どもが、毎日を安心してすごし、  
将来のさっぽろを支える大人へと  
元気に育っていけるよう応援します!

子どもを生き育てたいという希望がかなえられ、  
子どもを育てることに生きがいを感じられるまちを実現します!



札幌市

## 札幌市が目指すこと



子どもの権利※をみんなが大切にして、一人ひとりの子どものかがやきがすべての市民を笑顔でむすぶまちを目指します。



このプランを進めていくためには、札幌市(市役所)だけではなく、家庭や住んでいる地域のみならず、学校や施設の職員、企業(会社)のみの方々の協力が必要です。市民全員がいっしょになり、子どもの育ちや子育てをさっぽろのまち全体でささえていくことを目指します!

## 具体的に取組むこと



### 子どもの権利を大切にする取組を進めます!

- 子どもの権利を題材とした絵本「おばけのマ〜ルとすてきなまち」の読み聞かせなどをおして、子どもの権利を多くの人に知ってもらう取組を進めます。

- 学校や住んでいる地域で活やくする子どもを、子ども自身が取材して、記事を書く「子どもレポーター」を新たに作りま



- 児童虐待により早く対応するため、団体や地域の人と協力を進めます。また、虐待をおこさない取組や、もしおきてしまっても、すぐに発見できるように、市民のみの方々と協力を進めます。

- いじめのない学級や学校を目指して、なやみやいじめに関するアンケートや教育相談などを行い、いじめ問題をより早く発見し、解決できるよう取組を進めます。

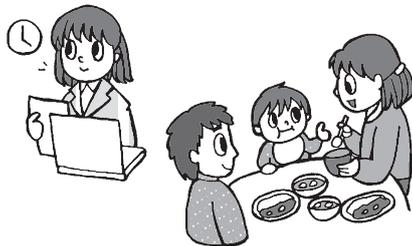
- すべての市立学校にスクールカウンセラーをおいて、相談しやすい環境をつくりま



### 安心して子どもを生んだり、育てたりしやすいまちにします!

- 子育て家庭のさまざまな希望にこたえていけるよう、幼稚園・保育園などに保護者が子どもをあずけやすくします。

- 仕事のやりがいを感じながら、家庭や地域でも充実した生活ができるよう、仕事と生活とを、どちらかにかたよらずに両立できる「ワーク・ライフ・バランス」の考え方を広め、この取組を進める企業を応援します。



- 放課後、家に保護者がいない小学生に、児童会館などで遊びや生活の場を提供します。

- 子育て中の方が、自由に集まって交流し、子育ての情報を交換したり、子育ての相談ができる場所である「子育てサロン」をふやします。



## 「新・さっぽろ子ども未来プラン」で進めていくこと

子どもの権利を大切に  
する環境や、子どもたち  
の成長を支える環境を  
充実するよ!



ほかにも、安心して子どもを生ん  
だり、育てたりしやすい環境や、配  
慮が必要な子どもやその家庭をさ  
さえる環境を充実していくよ!



※「子どもの権利」とは、子どもが毎日を生き生きとすごし、自分らしく伸び伸びと成長・発達するためになくてはならないものです。くわしくは、うら面の「子どもの権利条例」をご覧ください。

## 子どもや若い人の成長や自立をささえます!



- 工作やダンスなどができる「子どもの体験活動の場(Coミドリ)」を整備します。
- 公園などで行われている「プレーパーク活動(冒険遊び)」を広めます。
- 子どもが自由に遊べる場所として、公園や児童会館・ミニ児童会館の整備を進めます。



- 古くなった児童会館やミニ児童会館を小学校と併設した児童会館として整備していきます。
  - ひきこもりやニート※などの若者が仕事につけるように、企業(会社)と協力した仕事の訓練を進めます。また、このような若者をいっしょに支える地域のボランティアを募集していきます。
- ※ニート:仕事につかず、就職活動もしていない若者で、学校にも行かず、家事もしていない人。

## 様々な状況におかれた子どもやその家庭をみんなでささえます!



- さまざまな理由で保護者と離れてくらしている子どもが、安全で安心にらせるよう取り組みます。
- 障がいなどのある子どもや心のなやみを持つ子ども、そうした不安をもつ親などに対し、子どもの体の発達や心の成長をいろいろな立場から、専門的に支えるため、「子ども発達支援総合センター」を新たに作りま。

- 障がいのある子どもが、ない子どもといっしょに成長できるよう、保育園や学校などで安心してすごせるようにします。

一人ひとりの子どもが大切にされると、札幌のまちが今よりもっとよくなるね。そのために、ぼくたち自身ができることもきっとあるよね。



## 指標

※プランが予定どおり進んでいるか判断するための「めじるし」のようなものです

自分のことが  
好きだと思  
う子どもの割合

平成31年度  
75.0%

平成25年度  
65.4%



自然、社会、文化  
などの体験活動  
しやすい環境だ  
と思う子どもの割合

平成31年度  
65.0%

平成25年度  
59.3%



子どもを生んだ  
り、育てたりし  
やすいと環境だ  
と思う大人の割合

平成31年度  
75.0%

平成25年度  
60.7%



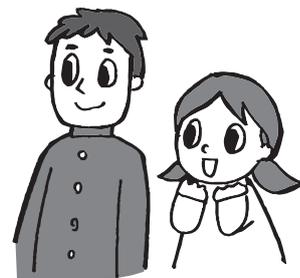
## パブリックコメントについて

プランの案について意見を募集したところ、小・中学生751名が1,080件の意見を出してくれました。みなさんの意見を参考にして、しっかりとプランを進めていきます。



意見はホームページでも見ることができるよ。

たくさんの意見をありがとうございます。



## 子どもの権利条例

札幌市には、子どもが毎日を幸せにすごすことができるまちを目指した、子どもの権利を大切にしていくためのきまり「子どもの権利条例(子どもの最善の利益を実現するための権利条例)」があります。

「子どもの権利」は、みなさんが、毎日を生き生きとすごし、自分らしく伸び伸びと成長し、発達していくための大切なものです。

条例では、「安心して生きる権利」、「自分らしく生きる権利」、「豊かに育つ権利」、「参加する権利」の大きく4つにわけて、21の大切な権利を定めています。

※ 新・さっぽろ子ども未来プランは、この条例に基づく、子どもの権利の計画がふくまれています。

## 新・さっぽろ子ども未来プラン

～小・中学生向け概要版～

平成27年3月

札幌市子ども未来局子ども育成部子ども企画課

〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目大通バスセンタービル1号館3階

電話:011-211-2982

FAX:011-211-2943

ホームページ:<http://www.city.sapporo.jp/kodomo-mirai/kids/plan.html>

プラン全体のホームページ:<http://www.city.sapporo.jp/kodomo/jisedai/kodomokeikaku.html>



02-F01-15-72  
27-2-37